

行政改革における取り組み内容

資料2

NO	担当課 款名称		事務事業、補助金 等、推進項目名称	現在の取り組み状況、事業内容	見直し・取り組み内容	実施時期		経費節減 見込み(千円)	備考
1	総務課	選挙における期日前 投票所	北条庁舎、大栄庁舎の2箇所定期 期日前投票を実施。北条庁舎では投 票者が少なく、1箇所が適当と思わ れる。県中部では、倉吉市、湯梨 浜町、三朝町が1箇所。	参議院選挙から期日前投票所を1 箇所とする。	平成19年度	実施	1,000	参議院選挙から実施済	
	総務費				平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
					平成23年度				
2	総務課	選挙における開票に 要する時間	全国的に開票時間を短縮する取り 組みが行われている。	参議院選挙においては、選挙区と 比例区の2票あるため、投票箱を2 つ設置し、票の選別時間を短縮す る。	平成19年度	実施		参議院選挙から実施済	
	総務費				平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
					平成23年度				
3	総務課	選挙におけるポス ター掲示場	昨年度まで町内で125箇所設置。 春の県知事選挙では、114箇所と した。	参議院選挙においては、さらに減じ て99箇所とする。	平成19年度	実施	150	参議院選挙から実施済	
	総務費				平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
					平成23年度				
4	全部署	時差出勤制度の導入 による時間外勤務手 当の削減	勤務時間内は多忙でないにもかか わらず、夜に会議等で時間外勤務 を行わなければならないことがあ る。	出勤時間を遅らせ、夜の会合を勤 務時間内とすることで、時間外勤務 手当を抑制した。	平成19年度	実施		全部署で取組み中 (5月～8月実績:延べ66 人、213時間の時間外勤務 を削減、484千円)	
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
					平成23年度				
5	全部署	1課1事務改善運動の 実施	普段行っている事務について、前 例に基づいた方法で行っている場 合がある。	課で執行方法などを自主的に改善 したり、効果的・効率的な方法を考 案することで、事務改善の定着や、 職場風土の改善を目指す(最低1 課1事務)	平成19年度	実施		今年度から取組み中  (別紙2参照)	
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
					平成23年度				
6	全部署	旅費の支給方法	職員の旅費を現金で支払いしてい た。	出納室職員と出張者の事務軽減 のため、口座振込みとした。	平成19年度	実施		今年度から取組み中	
					平成20年度				
					平成21年度				
					平成22年度				
					平成23年度				

行政改革における取り組み内容

資料2

NO	担当課 款名称	事務事業、補助金 等、推進項目名称	現在の取り組み状況、事業内容	見直し・取り組み内容	実施時期		経費節減 見込み(千円)	備考
7	町民課	ワンストップサービス (税務証明の発行)	窓口では、戸籍や住民票の発行を 行い、税の証明書が必要な方 には、税の窓口を案内していた。	町民係の窓口で、税の証明も合 わせて発行することとした。	平成19年度	実施		今年度から取り組み中
	窓口				平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
					平成23年度			
8	税務課	税の納期	現在、町税等の納期が8期となっ ており、収納管理事務が煩雑で費用 も多く必要であるばかりか、滞納整 理事務が強化できない状況下と なっている。	法定納期である4期へ変更を行うこ とで、収納管理事務の効率化、滞 納整理事務の強化を目指す。	平成19年度	検討		節減は、郵便代、金融機 関、口座手数料、消耗品、 人件費等
					平成20年度			
					平成21年度	実施	1,000	
					平成22年度			
					平成23年度			
9	健康福祉課	感染症等予防事業	感染症予防法に基づいて実施して いる。	高齢者のインフルエンザ予防接種 助成金の減額 2,000円 1,500 円 (19予算 3,548千円)	平成19年度	見直し	1,072	実施済
	保健事業				平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
					平成23年度			
10	健康福祉課	町原爆被害者協議会 負担金。20千円	会員は10人程度。上部団体への 上納金がある。	会員の高齢化により、主だった活 動は されてなく、廃止する。	平成19年度	廃止	20	実施済
	福祉				平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
					平成23年度			
11	健康福祉課	保健センター連絡協 議会負担金。55千円	健康増進の拠点活動となる保健セ ンターの普及と発展を図るため設 立された。	県内においても加入団体が減少 し、現在 10団体である。また、県 が事務局を20年度からされなく なり、加入のメリットがなくなった。	平成19年度	検討		
	保健				平成20年度	廃止	55	
					平成21年度			
					平成22年度			
					平成23年度			
12	上下水道課	汚泥処理委託料金の 見直し	大栄地区汚泥(勝央町へ) 運搬・処分 27,300円/t 北条地区汚泥(真庭市へ) 運搬・処分 18,480円/t 差引差額 8,820円/t	歴史的経過なり、合特法の趣旨を 踏まえながら、現在折衝中 目標 減額8,820円×497t = 4,383千円	平成19年度	検討		
	下水道費				平成20年度	実施	4,383	
					平成21年度			
					平成19年度			
					平成20年度			

行政改革における取り組み内容

資料2

NO	担当課	事務事業、補助金等、推進項目名称	現在の取り組み状況、事業内容	見直し・取り組み内容	実施時期		経費節減見込み(千円)	備考
	款名称							
13	環境政策課	天神川水系水質汚濁防止連絡協議会負担金	協議会は天神川水系の水質について、汚濁の実態、原因を明らかにし、緊急時の情報及び連絡体制等水質全般について関係機関相互の調整を図っている。会議のほか現地対策訓練が実施される。	訓練内容の見直しにより、18年度末の予算残で運営できるため、当分の間負担金は徴収しない。	平成19年度	見直し	12	
	04衛生費				平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
					平成23年度			
14	環境政策課	総事土砂運搬補助金	自治会の実施する側溝清掃時の土砂運搬処理費に対し、5,000円/車両1台を補助する旧大栄町の制度。旧北条においては国坂浜に土砂捨て場を確保。地主へ35千円/年のリース料と管理人へ10千円×12月の委託料が予算計上されている。	土砂捨て場が無い場合、総事土砂運搬補助金を出していた大栄地区(4自治会)の土砂を国坂浜の土砂捨て場に入れるようにしたため、H19年度は土砂運搬補助金は廃止した。	平成19年度		60	
	04衛生費				平成20年度			
					平成21年度			
					平成22年度			
					平成23年度			
15	教育総務課	外国青年招致事業	外国語指導助手を招致し、中学校における英語授業の補助・小学校における国際交流活動及び英会話教室等を実施している。招致人数2人 8,595千円	英語科担当教員の英語運用能力を高める研修が行われており、外国語指導助手による英語授業における英会話に対する依存度が徐々に低くなっていくと思われるので学校授業時間等を検討すれば1人で可能と考える。	平成19年度	検討	3,840	
	09教育費				平成20年度			
					平成21年度	実施		
					平成22年度			
					平成23年度			
16	教育総務課	学校災害共済掛金負担金	学校現場・通学路での児童生徒の災害共済に係る負担金 1,361千円	これまで、全額負担としていたが、一部保護者負担(4/10)を求める。共済掛金の額945円(災害共済給付に係る共済掛金920円の4割368円) 約1,270人×368円	平成19年度	検討	460	
	09教育費				平成20年度	実施		
					平成21年度			
					平成22年度			
					平成23年度			
17	生涯学習課	イベントの実施方法	由良川イカダレース大会、すいかながいの健康マラソン、砂丘クロスカントリー、郡民体育大会、チャレンジデーの大会・イベントを担当。特に5月～8月にかけて多忙となっている。	実施そのものを見直したり、運営方法等について実行委員会方式の導入、業務分割による他課の協力を進めたりして多忙を抑える。	平成19年度	検討		
					平成20年度	見直し		
					平成21年度			
					平成22年度			
					平成23年度			